

# 原子力友の会 総会（第4回） 議事録（案）

開催日時：平成27年6月6日（土）14：00～15：10  
開催場所：東京都市大学 世田谷キャンパス 12B 教室  
出席者：19名（別紙の通り）

配布資料：1. 平成27年度 原子力友の会 総会式次第  
2. 講演会資料

## 議題及び報告

### 1. 挨拶

本多会長より総会開会にあたっての挨拶があった。

### 2. 原子力安全工学科・原子力研究所の現状の紹介

原子力安全工学科の横堀主任教授より学科の現状について紹介があった。学科設立時から2015年4月入学の8期生までの状況や、新規採用教員の紹介などがあった。意見交換・質疑では、学科の柱とするテーマの中に処分の問題を入れてはどうか、との意見があり、今後柱とする研究テーマについては教員の間で議論を行っているところである、処分の問題も重要な課題の一つだと認識しているとの回答があった。また、東工大の先生から都市大の卒業生が優秀であるとの話を聞いて大変誇らしかったので、引き続き学生の指導に期待しているとの意見があった。

また、原子力研究所の最近の動向について紹介があった。

### 3. 前回議事録の確認、平成26年度活動報告

昨年6月に実施された第3回総会の議事録が確認され、承認された。

平成26年度の活動報告があり、資料記載事項に追加して、2月の最終講義（持木先生、鈴木先生）での記念品贈呈、校友会から活動支援金として15万円を頂いたことが報告された。

### 4. 平成26年度会計報告及び監査報告

平成26年度会計報告があった。また、監査より平成26年度の会計報告について問題がない旨の監査報告があった。会計及び監査結果は承認された。

### 5. 新入会員及び会員名簿の確認

新入会員の報告があり、平成26年度における新入会員数は36名であったことの報告があった。

### 6. 平成27年度活動計画案の審議

平成27年度の活動計画案について紹介があり審議された。今年度は、昨年度に引き続き、秋と春にイベントを開催するとともに、学生と卒業生の交流の場を作り出すことを目標に活動することが確認された。学生の研究活動奨励の意味で「友の会賞」を昨年度までの3件から6件に増やすことについて議論があり、承認された。また、友の会を卒業生に認知してもらうことを目的として、卒業生全員に原子力友の会のネーム入りボールペンを配布してはどうかという意見があり、配布することとした。また、卒業生の所属する企業等で見学会を受け入れ可能な機関のリストを作成し、閃源会へ提示して、学外見学会に役立ててもらってはどうかという意見があり、今後事務局を中心に、リストの作成および閃源会への提示を行うこととした。

上記、総会後に以下の講演会および懇親会を開催した。

○講演会 15:15～16:20

「放射線測定、シンチレータと共に40年」 講演者：本多 庸郎 本会会長

○懇親会 17:00～19:30

東京都市大学 世田谷キャンパス 1号館 ラウンジ・オーク (会費：2,000円)

以上